

[抄録様式]

財団法人8020推進財団 平成20年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録	
1. 事業名：	介護予防高齢者口腔ケア研修会
2. 申請者名：	神奈川県南足柄市班目1547 足柄歯科医師会 会長 辻村 文也
3. 実施組織：	足柄歯科医師会、足柄上在宅歯科衛生士会、 地域支援病院（県立足柄上病院）、 南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町各市町保健 福祉担当課
4. 事業の概要：	<p>今までの介護保険は、口腔機能についてのアセスメントが嚥下障害の有無程度であった為、多くの要介護者を見逃していた。口腔機能障害は高齢者の生き甲斐や生活全般に関わる重要な問題である。</p> <p>そのため介護予防に関わる事業所（1市5町）を対象に、教育・指導する場を提供し、各施設、事業所、病院の従事者に口腔ケアの重要性を理解してもらうことによって、口腔機能が低下しているおそれのある人が要介護状態へ移行することを防止するとともに、現在の機能を維持することが期待できる。その結果、要介護高齢者の口腔が改善することにより、高齢者の生き甲斐や食生活全般の向上を得ることが出来る。しいては8020運動を推進していくためにもその効果が期待される。</p>
5. 事業の内容：	<p>急性期・慢性期の口腔ケアについて 摂食・嚥下障害と口腔ケアについて</p> <p>摂食・嚥下療法の実践 ・日常生活療法 1. 呼吸機能訓練 2、発声発語訓練 3、咀嚼機能訓練 4、全身機能訓練</p> <p>・直接的訓練法：嚥下、補食、咀嚼、水分摂取機能 ・間接的訓練法：バンガード法、ルード法、嚥下体操 頭部挙上訓練、 Pushing exercise、 ガム・ラビング</p> <p>口腔ケア 摂食嚥下機能回復について</p> <p>・器質的・・・口腔清掃 ・健口体操 ・機能的・・・口や喉のリハビリ(誤嚥性肺炎予防) ・うがい法 上記の講演並びに実習</p>
6. 実施後の評価（今後の課題）：	<p>介護予防は要支援や要介護の状態になることを予防し、いつまでも元気で、自分らしく、いきいきと暮らしていくための手段であると言われている。そのため介護予防に関わる、各施設、事業所、病院、の従事者に口腔ケアの重要性を理解してもらえよう考慮した。今回は主に現場ですぐ実践出来るように、講演内容も口腔ケアの実際として実技のデモを出来るだけ取り入れてもらいながらの実習内容であったので、比較的理解しやすかったのではないかと評価している。今後は講演のみでなく、口腔ケアの普及に向けて、実体に即したより幅広い実践活動も考慮していく必要があると考えられる。</p>